

★衛星通信研究会 (SAT)

専門委員長 筋誠 久 副委員長 石川博康・井家上哲史

幹事 小島政明・難波 忍 幹事補佐 大倉拓也・五藤大介

★無線通信システム研究会 (RCS)

専門委員長 岡本英二 副委員長 前原文明・西村寿彦・旦代智哉

幹事 牟田 修・村岡一志 幹事補佐 安達宏一・中村 理・酒井 学・岩淵匡史・奥山達樹

◎本研究会は併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行します。

日時 8月20日(木) 9:00~16:25

21日(金) 9:00~16:50

会場 オンライン開催

議題 移動衛星通信, 放送, 誤り訂正, 無線通信一般

20日午前 SAT (9:00~10:40)

SAT-1. ハイスループット衛星通信システムのビームリソース制御に対する ACM による周波数利用効率改善

○大川 貢・若菜弘充・三浦 周 (NICT)

SAT-2. 新 4k8k 衛星放送における室内壁テレビ端子からの漏洩量の検討

○佐久間和司・芹澤和伸・清水 聡・矢野一人・鈴木義規 (ATR)

SAT-3. パルス変調波干渉による BS, CS 受信機の画像破綻 C/I の測定

○正源和義 (放送衛星システム)・田島慶一 (スカパー JSAT)・松下純也・小島政明 (NHK)・田中祥次 (放送衛星システム)・山田良和・浜中太郎・橋本明記 (NHK)

SAT-4. 地上自由空間光伝送実験におけるチャンネル推定と等化を用いた polar 符号の性能改善の検討

○藤田紳吾・岡本英二 (名工大)・竹中秀樹・國森裕生・遠藤寛之・藤原幹生・北村光雄 (NICT)・清水亮介 (電通大)・佐々木雅英・豊嶋守生 (NICT)

RCS (10:55~12:10)

5. Gibbs Sampling を用いた大規模 MIMO 復調方式における強制的シンボル探索の検討 (本発表は6月研究会にエントリーされた予稿番号 RCS2020-55 の振り替え講演です) ○山崎健司・眞田幸俊 (慶大)

6. 最大比合成を用いた混合ブロック並列 Gibbs サンプリングによる MIMO 復調の検討 (本発表は6月研究会にエントリーされた予稿番号 RCS2020-56 の振り替え講演です) ○戸村宏輔・眞田幸俊・小林佑太郎 (慶大)

7. 過負荷 MIMO のための MMSE 等化を用いた低計算量信念伝搬信号検出アルゴリズム (本発表は6月研究会にエントリーされた予稿番号 RCS2020-57 の振り替え講演です) ○今村 崇・眞田幸俊 (慶大)

20日午後 特集セッション「UAV の最新研究と将来の無線通信技術動向」(13:25~14:15)

共通-8. [依頼講演] UAV-based Wireless Surveillance System enabled by High Resolution Video Transmission

○Tao Yu・Shunya Imada・Kiyomichi Araki・Kei Sakaguchi (Tokyo Tech)

共通-9. [依頼講演] 無人飛行機を用いたミリ波 LoS-MIMO の効果 西森健太郎 (新潟大)

特集セッション「UAV の最新研究と将来の無線通信技術動向」(14:30~15:20)

共通-10. [依頼講演] 3GPP における 5G NTN (Non-Terrestrial Network) の標準化動向

○西尾昭彦・大内幹博 (パナソニック)

共通-11. [依頼講演] 6G に向けた移動通信のカバレッジ拡張—空・海・宇宙へ— 岸山祥久 (NTT ドコモ)

RCS 招待講演 (15:35~16:25)

共通-12. [招待講演] 6G に向けた HAPS モバイルブロードバンド通信の研究開発

○長手厚史・星野兼次・太田喜元 (ソフトバンク)

21日午前 RCS (9:00~10:15)

RCS-1. カオス変調と QAM を用いた暗号化ハイブリッド変調手法の検討

○加賀有貴・奥村 守・岡本英二 (名工大)・山本哲矢 (パナソニック)

RCS-2. 確率的遮蔽を伴うミリ波通信のためのロバストビームフォーミング設計に関する一検討

○岡部 亮 (電通大)・飯盛寛貴 (JUB)・石橋功至 (電通大)

RCS-3. 適応型 RAN における通信品質保証に向けた制御のための情報収集の検討

○平山晴久・塚本 優・難波 忍・新保宏之 (KDDI 総合研究所)

SAT (10:30~11:45)

SAT-4. [奨励講演] 畳込みニューラルネットワークによる重畳された LEO-MIMO 制御信号のドップラーシフト推定
○桶間 椋 (名大)・五藤大介 (NTT)・山里敬也 (名大)・山下史洋・柴山大樹 (NTT)

SAT-5. [奨励講演] Software Defined Satellite の実現に向けた要素技術

○谷 重紀・山下靖貴・早馬道也・半谷政毅・有賀 博 (三菱電機)

SAT-6. [奨励講演] ハイスループット衛星通信システムを用いたリソース割当の柔軟性向上のための送信電力とビーム指向性の融合制御に関する検討
○高橋昌希・川本雄一・加藤 寧 (東北大)

21 日午後 SAT 特別講演 (13:00~13:50)

共通-7. [特別講演] Skylo による衛星 IoT サービスの御紹介

○吉田 修・浦 真人・松井裕明・伊藤 雄 (ソフトバンク)

RCS (14:05~15:20)

RCS-8. w-OFDM's window selection and Time domain channel estimation based ICI and ISI cancellation

○Ziang Liu・Yuyuan Chang・Kazuhiko Fukawa (Titech)

RCS-9. パイロット汚染環境における帯域内全二重通信における差動符号化に基づく自己干渉キャンセラの一検討

○富田健介・衣斐信介 (同志社大)・高橋拓海 (阪大)・岩井誠人 (同志社大)

RCS-10. 厳しい 2 重選択性伝送路のための差動マルチキャリア伝送方式

○久保博嗣・岩本航汰・久保哲朗・田中優花・中井 唯 (立命館大)

RCS (15:35~16:50)

RCS-11. 厳しい 2 重選択性環境のための伝送路予測多重遅延検波を用いた差動トレリス符号化 OFDM

○岩本航汰・久保哲朗・久保博嗣 (立命館大)

RCS-12. 予測形判定帰還多重遅延検波を用いた差動 OFDM とその水中音響通信への応用

○長船太陽・久保博嗣 (立命館大)

RCS-13. 音響通信のための多値 QAM シングルキャリアブロック伝送方式とそのフレーム構成の検討

○山本捷義・久保博嗣 (立命館大)

☆SAT 研究会

【問合先】

SAT 研究会幹事

E-mail: sat_ac-sec@mail.ieice.org

☆RCS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

10 月 22 日 (木), 23 日 (金) 奈良県文化会館 [8 月 6 日 (木)] テーマ: 無線通信方式, 無線通信システム, 標準化, 将来システム及び一般

11 月 25 日 (水)~27 日 (金) 松山市教育研修センター [9 月 10 日 (木)] テーマ: アダプティブアンテナ, 等化, 干渉キャンセラ, MIMO, 無線通信, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.

<https://www.ieice.org/ken/program/index.php>

【問合先】

中村 理 (シャープ)

E-mail: rcs_ac-entry@mail.ieice.org